

# 七条中学校だより No. 5

～わくわく そして どきどき～

平成 26 年 11 月 19 日  
京都市立七条中学校  
校長 西村 彰高

## 平成 26 年度全国学力・学習状況調査の結果

4月 22 日に本校 3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」について、結果がまとめました。本調査は、国語と数学の 2教科のテストとともに、家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されており、生活習慣と学力との関係など、本校の子ども達の状況をお伝えします。

### 総合結果(国語・数学)

国語 A, B と数学 A, B ともに全国平均を少し上回る結果となりました。また、国語・数学ともに A 問題以上に、B 問題の正答率が全国の平均値をさらに上回っています。

#### 国語科より

##### 国語 A : 主として知識

全体的にどの領域もバランスのとれた学力になっています。問題内容によっては弱い分野があります。特に、古文には苦手意識があるのか、やや得点が不足しています。ただ、2年生後半より 3年生は「書く力」が伸びてきました。それは、朝読書、授業でのまとめる力など、反復して学習することで語彙数が増え、書くことに対する積極性が出てきたからだと思われます。

##### 国語 B : 主として活用

平均正答率が全国を上回っているのは知識の安定が活用度をさらに上昇させてきたのだと思われます。言語事項を 3年生は他領域より深く広く学んでいます。特に、漢字、語句などの自主学習は全体的によく努力しています。基礎学習をしっかりと行なうことが学力を伸ばす基本です。

#### 数学科より

基本的な計算問題は全国平均を大きく上回っています。

ただ、次のような問題に課題がみられました。

○度数分布表からある階級の相対度数を求める。

○ヒストグラムから記録の中央値を含む階級を選ぶ。

○「～は……の関数である」という形で表現する。

○変化が一定の一次関数の関係を表した表を選ぶ。

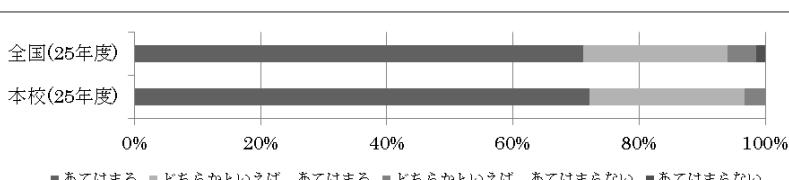
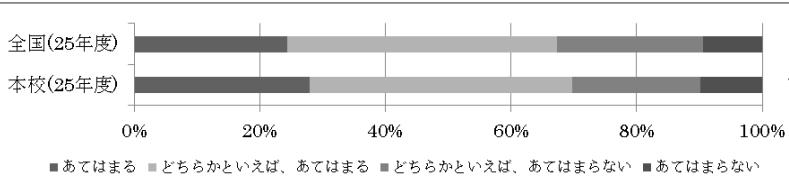
○円柱と円錐の体積を比較して正しい図を選ぶ。

学校でも補っていきますが、家庭でも復習をしっかりとおこない、自信をもって解けるようにしていきましょう。



### 生徒質問紙調査から①

上の図は「自分に良いところがあると思いますか」、下の図は「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」の調査結果です。



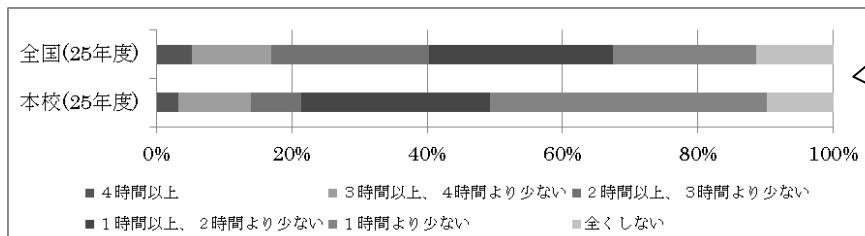
相対的に大きな差はありませんが、全国平均を少し上回る結果が見られます。

自尊感情が高い方が何かをする時も自信をもって行なうことができ、成果も見られます。

これからも自分の良いところに気づき、最後までやり遂げてうれしいと感じられる機会を学校でも、また家庭や地域でも積み重ねてほしいものです。

## 生徒質問紙調査から②

基本的な生活習慣の中の「土曜日や日曜日など学校の休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）」の調査結果です。



月曜から金曜日までの学習時間については全国平均とほとんど変わりませんが、休日になると学習時間が短いことが気になります。学習時間が多い方が正答率は上がりりますから、増やしましょう。

## 全体を通した本校の成果と課題

本校では「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という方針のもと、学力向上の取組に関しては、校区の小学校と全国調査やジョイントプログラム等の学力情報を共有して、日々の指導方法の改善や個に合った指導に努めています。

生徒も1年生の時から自らのテスト結果等の成績を振り返り、弱点を補充プリントで繰り返し学習したり、自らの進路の実現に向けて進んで調べ学習をしたりするなど、学校全体として良い雰囲気のもとで頑張ってきました。その結果、1年生から京都市が行っている学習確認プログラムの全市平均と比べても、国語・数学とともにいい結果が出ています。また、生徒質問紙の調査結果①で示したように、学力とともに規範意識や自尊感情の育成も図れていることが明らかになりました。

しかし、平日や学校休業日に「予習や復習などの家庭学習を行う生徒」と「全くしない」生徒の学力には大きな差があります。生徒質問紙の調査結果②で示したように、本校では学校休業日の学習時間が1時間より少ないという生徒が41%おり、全国平均の21.2%に比べて約20%多いことを課題としてとらえています。

宿題については、各教科の先生が範囲や量を調整するとともに、生徒の理解度に応じてどんな学習ができるのか、声かけに努めています。当然のことながら、学校休業日であっても学習するように声もかけています。

また、本校では定期テスト前には土曜学習の開催の他、放課後に個別に学習会を開催しています。



生徒達にはこれまでにも指導を重ねてますが、土曜・日曜・休日も含めた家庭での学習時間を増やしていくことが生徒自身の進路実現につながっていきます。意識して30分でも1時間でも増やして家庭学習に取り組めるようにしていきたいと考えています。

## 保護者の皆様へ

全国調査は子どもたちの学習状況を知り、子どもたちの可能性を更に伸ばしたり、課題を解決したりしていくためのものです。結果が学力の全てを表しているのではなく、また順位を競うものではありません。

学力は、学校・家庭・地域での地道な積み重ねによって定着していくものであり、望ましい生活習慣や日々の学習習慣がその基盤となります。今回の本校の結果を見ると、これまでの調査と比べて、学力は着実に伸びてきており、ご家庭での子どもに対する積極的な関わりや指導・支援の成果が表れています。引き続き、本校の課題解決に向かまして、子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりにご協力をお願いいたします。